

第3回 議会改革推進特別委員会

令和3年12月13日(月)
時 分 ～ 時 分
(全員協議会終了後)
全 員 協 議 会 室

- 【委員】 牛尾委員長、西田副委員長
足立委員、村武委員、小川委員、佐々木委員、田畑委員
- 【委員外】
- 【議長団】
- 【事務局】 下間書記、古森局長、近重議事係長
-

議 題

1 議会改革に関する検討項目について

2 その他

○次回開催 月 日 () 時 分 全員協議会室

◆議会改革に関する引継ぎ検討項目について (議員定数等議会改革推進特別委員会から)

令和3年8月27日決定

	検討項目	内容	備考
1	政策討論会のあり方	政策討論会規程があるものの、実際の運用との整合性も含め、上手く活用できていない状況がある。浜田市議会にふさわしい政策討論会のあり方について検討する。	【前回の検討資料】 R030309 特別委員会 資料2-1～2-3
2	議員選出監査委員の廃止について	監査や議選監査委員の役割等について議員研修会を開催し、監査業務を十分理解した上で、議選監査委員の必要性について検討する。	予定していた議会運営委員会主催の議員研修会がコロナ禍により中止となった。 【前回の検討資料】 R030309 特別委員会 資料3-1～3-6
3	多様な人材が議員に立候補しやすい環境整備について	令和3年7月5日に議会改革に関する検討結果(第6回)において報告した内容(下記の項目)について、具体的な検討をする。 記 1. 住民参加の機会の拡充による議会への理解度向上 2. 議員に立候補しやすい環境整備の充実 3. 議会による主権者教育やシティズンシップ教育の推進 4. 議会におけるICTの活用と推進	【前回の検討資料】 第6回議会改革に関する検討結果
4	政策サポーター制度	県立大学との連携の必要性(大学の知見活用)についての意見があった。その他に、長野県飯綱町の「議会政策サポーター」を参考に、外部サポーター制度について協議した。これらをはじめ、他市の事例を参考にしながら、必要性も含め検討をする。	【前回の検討資料】 R030517 特別委員会 資料3-1～3-4
5	議会BCPの作成について	*改選前：未検討 大規模災害や感染症などが発生した場合でも、議会の機能を停止することなく、議会運営するための「(仮)浜田市議会業務継続計画」の作成について検討を行う。	
6	議会図書室の整備と市民開放	*改選前：未検討 議会図書室の活用がなされていない現状を含め、市民への開放について検討を行う。	
7	委員会代表質問について	*改選前：未検討 各常任委員会が取組課題を設定し、調査研究を行いながら市長へ要望書等を提出している現状を鑑み、個人一般質問や会派代表質問とは別の取組として、実施の必要性、時期等の検討を行う。	